

国立市議会議長 石井 伸之 様

**PFI 新給食センター事業の杜撰な計画を立案した永見市長及び国立市教育委員会  
に対し、①猛省②予算案が適切に組めないことに対する市民への謝罪③計画の白紙  
撤回を求める事に関する陳情**

陳情の趣旨

PFI 新給食センター事業は、当初計画では 43 億円で議会に提案されていたが、  
現在約 62 億円と金額が大幅に増額した。

増額規模感に対し、「市民が納めた大切な税金を、大事に使用し、予算を策定し実行する」  
という感覚が、国立市における行政の現場で欠落しているのではないかと大変心配している。

また、PFI 新給食センターの建設予定地がハザードマップ上、浸水想定地域にあり、  
建設場所として不適切である。国立市教育委員会の建設地選定における感覚が、

安心安全な場所から給食を子供たちに提供してほしいと願う市民感覚とズレが生じている。

このような杜撰な計画を立案し、実行しようとしている永見市長及び国立市教育委員会に対し、  
以下 3 点を要望する。

陳情事項

①PFI 新給食センターの総事業費が当初計画より大幅に増額され、予算立案が適切に行われていな  
いことに対し、永見市長及び国立市教育委員会に猛省を求める。

②PFI 新給食センターの予算が適切に組めないことに対して、なぜそうなったのか、事実経過を明  
らかにして、再発防止策を考え、市民に公表すること。

③PFI 新給食センター事業は、杜撰な計画を基に立案されているため、白紙撤回を求める。